

平成 19 年度第 5 回（第 179 回）備中地区司書部会議事録

日 時：平成 20 年 3 月 5 日（水） 10：00～16：00

場 所：岡山県立玉島高等学校

参加人数：17 名

司会進行：東根さやか（水島工業）

記 録：寺田美波（高梁）

1. 開会

会場校（玉島高等学校）校長あいさつ

2. 協議事項

第 37 回岡山県学校司書研究協議会（倉敷大会）について

要項（案）と大会役員名簿（案）についての説明。

倉敷大会があるため役員は 7 月に 3 回出張があるとのことを引継ぎで伝える。

大会役員の係分担や分科会テーマなどの決定は 4 月中を予定している。

写真係は一人の予定だが、それで良いかは検討する。

3. 資料研究「わたしのすすめるこの 1 冊」

次回テーマはフリーテーマが主で、可能であれば修学旅行用に参考となる本。

4. その他

①平成 20 年度 各種役員について

・高教研学校図書館部会……備中支部事務局：総社南（任期：2 年間） / 県事務局：倉敷南

・備中地区司書部会……世話役：水島工業・東根 / 会計：倉敷中央・加茂さん

・SLA 司書部会……司書部会長：倉敷古城池・坂口さん

今年度理事の倉敷商業・岡本さんは来年度副部会長の予定。倉敷工業・細谷さんは辞任。後任は玉島・川上さんか
倉敷天城・加藤さんの予定

・倉敷大会実行委員は平成 20 年度から倉敷南・二部野さんが辞任。後任に倉敷青陵・大西さん。

② 基本情報アンケートについて

平成 20 年度から A4 版で作成する予定。備中地区司書部会ホームページからダウンロードをして
記入する。

③ 今年度司書部会反省

第一回合同司書部会は備中地区の学校を会場に開催して欲しいとの要望があった。

開催時期について、4月開催では業務についての質問が早くできるという反面、臨時職員にとって5月の方が事務室の仕事が落ち着くので参加しやすいというふたつの意見があった。

来年度の最後の研修会でグループ研修の小発表をしてみてもどうかという提案があった。

5. 研修（グループ研修）

A) 資料研究班

前回製作した、あるテーマから連想されるキーワードを元に本を集め、ビジュアル的に配置した本の地図をどう発展させるかについて協議した。その結果、テーマごとに差し替えが可能な図書館マップとして、オリエンテーション資料や図書館外展示（図書館プチ出張）に使えるのではないかとということになった。特に、自分で作ることによる思考整理や発想力の向上が期待できるため、自館に対する理解を深めるための司書の研修、既存のマップを様々な人が発展させていく「成長する展示」、オリエンテーション資料という形で研究を進めていきたい。

B) 引き継ぎ研究班

①基本ワークシートグループ

・4月に行う業務の担当箇所について引継ぎ書を作成してきたものを使い、実際に引継ぎをして、改善点などを指摘しあった。次回は目次に沿った引継ぎ書を作成してくる予定。

②事務兼務グループ

・全員が同じ項目で作った完成させた引継ぎ書を持ち寄り、それぞれを比べて足りない部分を補ってより良い引継ぎ書を作成させることとした。

C) レイアウト班

1～2月に行った別置に関するアンケートの集計を元に発表内容の検討を行った。県立高校における別置の現状、多くの学校で行われている別置の良い点や悪い点などをアンケートを元にまとめ、またそれらを元に実践を行った報告等を行う。タイトルは「探せる配架―別置を見直してみる」で仮決定。

6. 連絡・報告

①3月8日（土）JLA 学校図書館部会 中国ブロック集会の開催案内

②ネットワーク研究会より ネットワーク等で困ったことがあればネットワーク研究会が窓口となっている。備中地区は水島工業・東根まで連絡をして欲しい。

③司書部会に関するアンケートを近日中に各校へ発送予定。